

|      |            |
|------|------------|
| 研究室名 | 頃安研究室 学会発表 |
|------|------------|

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

|      |   |
|------|---|
| 発表時期 | 2019年9月   |
| 学会名  | 日本鑄造工学会第174回全国講演大会(於福岡)   |
| 演題名  | 人工砂を用いた消失模型鑄造法における鑄造品の外観に及ぼす振動条件の影響   |
| 発表者  | ○ <u>頃安貞利</u>   |
| 内容   | 消失模型鑄造法(EPCプロセス)はニアネットシェイブな鑄造品が得られ、寸法精度や外観も良好であるといわれている。本報ではこれらの特性に対して、単純形状の発泡ポリスチレン(EPS)模型による鑄造品の外観と寸法精度を実験的に検討し、人工砂充てんの影響を砂の振動充てん性から考察した。 |